

- 「光通信インフラの飛躍的な高度化技術に関する国際シンポジウム」開催のお知らせ
～ 光通信の新たな挑戦 ～

- 平成20年11月5日
-

独立行政法人情報通信研究機構(以下「NICT」という。理事長:宮原 秀夫)は、総務省の後援を受け、「光通信インフラの飛躍的な高度化技術に関するシンポジウム」を下記のとおり開催いたします。

我が国の情報通信を支える幹線系の光通信インフラは、過去20年間で3桁の高度化・大容量化を達成しましたが、今後の超高精細動画や3次元画像を含む超臨場感通信の普及に伴い、さらに4～5桁を超える爆発的なトラフィックの増大が予想されます。近未来の通信容量を支えるべく、NICTでは世界に先駆けて、本年1月より光通信インフラの飛躍的な高度化技術を議論する研究会(通称EXAT研究会)を発足させ議論を重ねて参りましたが、今般、同研究会の成果をご報告し、今後20年間の研究開発の方向性に関する議論をグローバルに展開するために、本国際シンポジウムを開催いたします。

記

- ◇ 日時 : 平成20年11月12日(水) 9:00～16:40
- ◇ 場所 : 学術総合センター 一橋記念講堂
東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2
- ◇ プログラム : 別紙のとおり
- ◇ 参加費 : 無料
- ◇ 申込方法 : 次のURLに申込様式を掲載しています。
<http://www2.nict.go.jp/p/p463/event/nict081112/081112.html>
- ◇ 報道関係者の皆様へのご説明
シンポジウム事務局より報道関係の皆様にご説明する場を設けております。
日時 : 平成20年11月12日(水) 13:00～13:20
場所 : 一橋記念講堂内 特設会場

< 本件に関する 問い合わせ先 >

新世代ネットワーク研究センター

淡路 祥成

Tel :042-327-6853

Fax:042-327-7035

< 広報 問い合わせ先 >

総合企画部 広報室

報道担当 廣田 幸子

Tel :042-327-6923

Fax:042-327-7587

< 開催概要 >

シンポジウム チェア：

中沢 正隆 （東北大学 電気通信研究所 教授）

シンポジウム コチェア：

松島 裕一 （情報通信研究機構 理事）

熊谷 博 （情報通信研究機構 新世代ネットワーク研究センター長）

シンポジウム オーガナイザ：

盛岡 敏夫 （NTT未来ねっと研究所 プロジェクトマネージャ）

宮崎 哲弥 （情報通信研究機構 新世代ネットワーク研究センター 超高速フォトニックネットワークグループリーダー）

原井 洋明 （情報通信研究機構 新世代ネットワーク研究センター ネットワークアーキテクチャグループリーダー）

鈴木 正敏 （KDDI研究所 執行役員）

シンポジウムアドバイザー：

神谷 武志 （情報通信研究機構 フォトニックネットワーク プログラムコーディネータ）

< プログラム >

09:00 - 09:30	受付
09:30 - 10:00	オープニングセッション チェア：盛岡 敏夫 (NTT)
	主催者挨拶 松島 裕一 （情報通信研究機構 理事）
	「シンポジウム概要」 “Introduction” 中沢 正隆 （東北大学 電気通信研究所 教授）
	「日本におけるフォトニックネットワーク技術の研究開発の推進」 “R&D Promotion of Photonic Network Technologies in Japan” 森 孝 （総務省 情報通信国際戦略局 技術政策課 研究推進室長）

<p>10:00 – 11:10</p>	<p>セッション1：光ファイバ技術の将来ビジョン チェア：笹岡 英資(住友電気工業)</p> <p>キーノート講演：「光ファイバで光を仕立てる～空間的に、ベクトル的に」 “Tailoring Light, Spatially and Vectorially, with Optical Fibers” シドハース・ラマチャンドラン（米国OFS研究所 上級技術研究員）</p> <p>「通信用ファイバの現状と将来の技術課題」 “Current Telecom-fiber Technologies and Keys to Go Beyond their Limitations” 武笠 和則（古河電気工業 ファイテルフォトンクス研究所）</p> <p>「空間多重・モード多重に向けた新規光ファイバ～同種結合コア / 異種非結合コアマルチコアファイバの提案～」 “Novel Fibers for Space/Mode-division Multiplexing – Proposal of Homogeneous and Heterogeneous Multi-Core Fibers” 國分 泰雄（横浜国立大学大学院 工学研究院 工学府 教授） 小柴 正則（北海道大学大学院 情報科学研究科 教授）</p>
<p>11:10 – 11:20</p>	<p>コーヒーブレイク</p>
<p>11:20 – 12:30</p>	<p>セッション2：光伝送・ノード技術の将来ビジョン チェア：高良 秀彦(NTT)</p> <p>キーノート講演：「光OFDM: the story so far...」 “Optical Orthogonal Frequency Division Multiplexing: the story so far...” アーサー・ロウリー（オーストラリア モナーシュ大学 電子・コンピュータシステム工学部 教授）</p> <p>「持続的に進化する光ノード・リンク技術」 “Eternally Evolving Node and Link Technologies” 宮崎 哲弥（情報通信研究機構 新世代ネットワーク研究センター 超高速フォトニックネットワークグループリーダー）</p> <p>「エクサビット級ネットワークノード技術を探る～フォトニックネットワークの未来～」 “Exploring EXA-class Network Node Technologies – Today and Future of Photonic Networks –” 古賀 正文（大分大学 工学部 電気電子工学科 教授） 青木 泰彦（富士通研究所 ネットワークシステム研究所）</p>
<p>12:30 – 13:30</p>	<p>昼食</p>

13:30 - 14:40	<p>セッション3：光海底ケーブルシステム技術の将来ビジョン</p> <p>チェア：大橋 正治(大阪府立大学大学院 工学研究科 教授)</p>
	<p>キーノート講演：「光ファイバ海底ケーブルシステムの将来の方向性」</p> <p>“Future Direction of Optical Fiber Undersea Cable Systems”</p> <p>多賀 秀徳 (台湾 国立中山大學 光電工程研究所 教授)</p> <p>「商用光海底ケーブルシステムの最新動向」</p> <p>“Recent Progress in Commercial Optical Submarine Cable Systems”</p> <p>青木 恭弘 (NEC 海洋システム事業部)</p> <p>福知 清 (NECシステムプラットフォーム研究所)</p> <p>「光海底ケーブルシステムのイノベーション技術」</p> <p>“Innovations for Future Optical Submarine Cable Systems”</p> <p>森田 逸郎 (KDDI研究所 光ネットワークアーキテクチャーグループ)</p> <p>鈴木 正敏 (KDDI研究所 執行役員)</p>
14:40 - 15:00	<p>コーヒーブレイク</p>
15:00 - 16:30	<p>セッション4：パネルセッション</p> <p>「光通信インフラの飛躍的な高度化に向けた課題と今後の研究開発の方向性」</p> <p>“Future Visions for Global Optical Infrastructure Technologies towards the Next Decades and Beyond”</p> <p>モデレータ：</p> <p>神谷 武志 (情報通信研究機構 フォトニックネットワーク プログラムコーディネータ)</p> <p>パネリスト：</p> <p>アーサー・ロウリー (オーストラリア モナーシュ大学 電気・コンピュータシステム工学部 教授)</p> <p>盛岡 敏夫 (NTT未来ねっと研究所 プロジェクトマネージャ)</p> <p>並木 周 (産業技術総合研究所 ネットワークフォトニクス研究センター)</p> <p>シドハース・ラマチャンドラン (米国 OFS研究所 上級技術研究員)</p> <p>島田 禎晋 (オプトクエスト ネットワークアドバイザー)</p> <p>多賀 秀徳 (台湾 中山大學 光電工程研究所 教授)</p>
16:30 - 16:40	<p>閉会の辞</p> <p>熊谷 博 (情報通信研究機構 新世代ネットワーク研究センター長)</p>
17:00 - 18:30	<p>懇親会 (3F レストラン)</p>